



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 三洋工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5958

URL <http://www.sanyo-industries.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 菊地 政義

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長

(氏名) 小宮山 幹生

TEL 03-3685-3451

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	17,952	△4.1	301	△46.6	366	△41.6	367	△35.2
25年3月期第3四半期	18,729	2.1	563	210.4	627	152.3	567	208.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 464百万円 (△24.1%) 25年3月期第3四半期 612百万円 (259.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	10.56	—
25年3月期第3四半期	16.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	22,565	11,444	50.7	328.76
25年3月期	22,556	11,490	49.4	320.09

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 11,444百万円 25年3月期 11,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	5.8	850	△9.2	900	△10.7	600	△37.9	17.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	35,200,000 株	25年3月期	35,200,000 株
② 期末自己株式数	389,554 株	25年3月期	386,310 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	34,812,780 株	25年3月期3Q	34,818,376 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてのその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月～平成25年12月）におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融緩和政策を背景に円安や株高が進行し、輸出関連企業を中心に企業収益が改善したほか、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要等も相まって、国内景気は緩やかな回復傾向が見られました。しかし他方、円安や原油高に伴う原材料価格の上昇や海外景気の下振れリスクも懸念されており、依然として先行き不透明感な状況で推移いたしました。

当社グループの関連する建築業界におきましては、新設住宅着工戸数が堅調に推移すると共に、倉庫や店舗、工場といった非居住用建築物においても着工ベースで前年同期を上回るなど建築需要は引き続き回復基調を辿っております。しかし一方で、建設労働者不足による工賃の上昇や工期の遅延、更には円安による原材料価格の高騰といった問題も顕在化しており、経営環境は決して楽観視のできない状況が続いております。

当社グループはこうした経営環境の中で、今年度スタートした『中期3ヵ年経営計画』に基づき、既存重点製品の収益確保と成長戦略製品の拡販を図るため、設計指定活動の継続的実施と主要顧客の深耕および新規取引先の開拓に注力すると同時に、新製品開発の一層の強化とコスト競争力の更なる向上に全力で取り組んでまいりました。これにより、当第3四半期に入り持ち直しの動きがより鮮明になりましたが、期初における工事物件の遅れなどから、現時点では前年実績を下回る状況で推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,952百万円（前年同期比4.1%減）となり、利益面においては、営業利益301百万円（前年同期比46.6%減）、経常利益366百万円（前年同期比41.6%減）、四半期純利益367百万円（前年同期比35.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①三洋工業

主力製品群である軽量壁天井下地につきましては、新設住宅着工戸数の堅調な動きに支えられ戸建住宅用の製品が伸長しましたが、売上構成比の高いビルや商業施設向けの製品については厳しい市場価格を背景に受注量が落ち込んだことなどから、軽量壁天井下地全体の売上高は減少を余儀なくされました。

床システムにつきましては、環境配慮型製品であるスチール製OAフロアや床工事に付随する各種床関連製品が堅調な伸びを示しましたが、主力製品である鋼製床下地材製品や遮音二重床下地材製品等が需要期に入り伸長しているものの前年同期の実績に及ばなかったことなどから、床システム全体の売上高はほぼ横ばいの状況で推移いたしました。

アルミ建材につきましては、主力製品であるアルミ笠木が増加傾向に転じたほか、一部のアルミ製品においても好調に推移しましたが、売上構成比でアルミ笠木に次ぐエキスパンション・ジョイントカバーの受注量が需要縮小の影響を受け低迷したことなどから、アルミ建材全体の売上高は前年実績を下回る状況となりました。

この結果、売上高は14,646百万円（前年同期比3.8%減）、セグメント利益は155百万円（前年同期比57.5%減）となりました。

②システム子会社

当社の子会社であるシステム会社（株式会社三洋工業九州システムほか）におきましては、主力取扱い製品である鋼製床下地材製品をはじめ、再生木材を使用したデッキフロア等の受注量が堅調に推移しましたが、一部地域における工期遅れの影響もあり、システム会社全体の売上高は3,773百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は51百万円（前年同期比59.9%減）となりました。

③その他

その他につきましては、売上高614百万円（前年同期比4.0%減）、セグメント利益は48百万円（前年同期比56.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、主に商品及び製品が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ8百万円増加し、22,565百万円となりました。

負債につきましては、主に支払手形及び買掛金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ55百万円増加し、11,121百万円となりました。

純資産は、主に少数株主持分が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ、46百万円減少し、純資産合計は11,444百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期（平成25年4月1日から平成26年3月31日）の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日発表の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,865	2,923
受取手形及び売掛金	10,328	8,549
有価証券	728	823
商品及び製品	1,712	3,223
仕掛品	100	85
原材料及び貯蔵品	673	647
繰延税金資産	236	246
その他	45	77
貸倒引当金	△144	△158
流動資産合計	16,547	16,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,780	1,679
機械装置及び運搬具(純額)	488	480
土地	2,360	2,332
その他(純額)	143	175
有形固定資産合計	4,773	4,668
無形固定資産	104	103
投資その他の資産		
投資有価証券	432	601
繰延税金資産	6	6
その他	832	892
貸倒引当金	△140	△125
投資その他の資産合計	1,130	1,375
固定資産合計	6,008	6,147
資産合計	22,556	22,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,808	7,065
短期借入金	433	318
未払法人税等	230	40
賞与引当金	463	116
役員賞与引当金	22	17
その他	1,171	1,560
流動負債合計	9,130	9,118
固定負債		
社債	—	100
長期借入金	300	336
繰延税金負債	54	116
退職給付引当金	1,200	1,072
その他	380	377
固定負債合計	1,935	2,002
負債合計	11,065	11,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,760	1,760
資本剰余金	1,168	1,168
利益剰余金	8,220	8,414
自己株式	△107	△108
株主資本合計	11,042	11,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101	209
その他の包括利益累計額合計	101	209
少数株主持分	346	—
純資産合計	11,490	11,444
負債純資産合計	22,556	22,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	18,729	17,952
売上原価	13,901	13,192
売上総利益	4,827	4,759
販売費及び一般管理費	4,263	4,458
営業利益	563	301
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	9	11
受取賃貸料	95	95
その他	30	31
営業外収益合計	140	140
営業外費用		
支払利息	13	10
不動産賃貸費用	57	45
その他	5	18
営業外費用合計	76	74
経常利益	627	366
特別利益		
固定資産売却益	128	43
負ののれん発生益	—	80
特別利益合計	128	123
特別損失		
固定資産除却損	30	40
減損損失	—	15
特別損失合計	30	56
税金等調整前四半期純利益	725	433
法人税等	143	76
少数株主損益調整前四半期純利益	581	357
少数株主利益又は少数株主損失(△)	14	△10
四半期純利益	567	367

四半期連結包括利益計算書
第 3 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	581	357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	107
その他の包括利益合計	30	107
四半期包括利益	612	464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	598	475
少数株主に係る四半期包括利益	14	△10

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。